

## ページ 2

### Basic Information / 基本情報

#### Duration / 開催期間

説明：～年～月 から ～年～月まで

2013年8月22日

#### Staff / スタッフ

説明：青年会議所メンバーの参加人数

例：何人 ○○member

241 member

#### Sponsors / 支援者

説明：青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例：○○市ボランティア団体等

日本教育再生機構、教育再生をすすめる全国連絡協議会、代々木高等学院、光り輝くオーケストラ MST26、ハートフルイメージ、明治大学サポート、他、53人

#### Budget 予算

説明：ドルで表示してください。

例：1万円なら one hundred dollar

約231.5 hundred dollar (2,314,931円)

#### Profit / Loss 利益／損失

説明：基金を集めること以外は、0にしてください

0

#### In Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目（もしあれば）

説明：

< 普遍的初等教育の達成 >

いま、日本国内ではいじめ認知件数が11500件を超える中、近年3年間で青少年の自殺者が100人以上増加している。男女に関わらず初等教育を満足に受けることなく命を落とすことは、国家の将来利益の大きな損失である。（2013年現在）

#### Who is benefited? 誰の為に？

説明：活動エリアに住み暮らす人々 人

次代を担う子供達とその親達、教育関係者、行政関係者、大学生 約1億人

## Objective 目的

説明：(例1) 子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの意識を変革を促し、前向きな変化を創り出すため

大人同士（横の人間関係）や親と子（縦の人間関係）が相手を許容し真剣に向き合うことの重要性を理解し意識を変革し子供達の居場所（心の信頼）を増やすため。

## Overview 概要

説明：必ず結果と合致しているはず

- ① ライブ絵本：実際にいじめに遭い辛い少女時代を送った2人の高校生が、オーケストラ演奏と共に約20分のデジタル絵本読み上げる。
- ② 少年時代にいじめに遭い引き籠りになった経験を持つ2人の社会人（一般）が、当時の思いとこれからどう生きて行くかを講演する。
- ③ 松居和氏が、現在の大人社会がもたらす子供の育ちへの影響を講演する。
- ④ 一般やJCI・日本JCからいじめ標語を募集し、実際にいじめに遭った辛い経験のある高校生達に集まった標語から選抜してもらい、それを社会標語そして提言。

## Result 結果

説明：複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

- ① について：ライブ絵本について共感を得た割合は参加者の約8割。  
残り2割の内、何も感じなかったという感想を2人から頂いた事が想定外だった。  
教材化に向けて今後更なる内容精査が必要だ。
- ② について：約8割の参加者が、子供時代の「光（希望）と闇（絶望）」を彼らの話しの中で実際に近い経験して頂けた。  
彼らから彼らをいじめた者達への強いメッセージとその時の大人達への強いメッセージを頂いたのが想定外だった。  
目的に対する予想以上の効果的な良い反響を得た。
- ③ について：松居和氏の講演は、参加者全員の意識を変え、前向きな社会変革をもたらす程の影響を与えた。  
予想通りの結果である。  
今後もこの内容を伝播していく必要性和重要性を確信した。
- ④ について：「見ないふり・そんな大人も・いじめっ子」を社会標語として発信。  
JCIから50を超えるアンケート返信があったことが、日本のいじめ問題に関心があるのだと認識できたことが想定外だった。

確認方法：8月例会アンケート集計

#### Actions Taken 行動

説明：

【ライブ絵本】ここでは、大画面を用いて全編20分のオリジナル絵本を展開し、実際にいじめに遭い心に深い傷を負った経験のあるナレーターと、弦楽とピアノのオーケストラによる立体感ある生演奏の共演で、ストーリーや曲・経験からでる感情溢れる声など、会場の空間を最大限利用して「いじめ」とは何か「命」とは何かを感覚に訴える。また、ライブ絵本のエンディングでは、絵本内容のその先として輝かしい未来に溢れる姿をイメージした。

【オリジナル主題歌】歌手が登壇して主題歌を歌い、事前に収録した実際の親子や子ども達が無邪気に楽しむライブペインティングの映像を流すなど、音と声と映像で子ども達の心の闇（いじめ）と自信にみなぎる輝き（愛情）の感情表現を効果的に演出した。

【青年達の思い】実際にいじめに遭い多くに痛みと経験を経て社会復帰した2人の社会人に、いじめを受けていた時の自身の弱さと周囲への感情、社会復帰した時の自身の強さと周囲への感情、など本音を聴き（25分間）、今後起こり得る子ども達（いじめられる子・いじめる子）や社会へ伝えるべき視点を考えた。

【松居和氏の講演】先の青年達の思いを聴いた松居氏が警鐘を鳴らす「現在の大人社会がもたらす子ども達の育ちへの影響」の講演を聴き（50分間）、世界の事例から今の日本が向かってはいけない方向に向かっている子育て事情やいじめ実態等を実感として受け止め、大人同士、親子が真剣に向き合う重要性を再認識した。そして、事前

アンケート調査の中から一番関心の高かった、世界のいじめ事情と日本のいじめ事情の比較回答を頂いた。また、青年達の思いで語った社会人達が、松居氏の講演を聴いた後、その内容に対して本音で感想をぶつけることで、講演内容の信憑性を高めた。

【いじめに対する社会標語を提言】いじめを受けた経験がある方達と共に考え選んだ、いじめに対する標語5・7・5を提言した。

【弦楽団オーケストラ】開会前には落ち着いた曲で来場者をお出迎え。開会宣言後にはオープニングとしての勢いある演奏。閉会宣言では、エンディングを飾るダイナミックな演奏で来場者を楽しませるとともに感性を解す効果を狙った。

## Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか？

達成できなかった部分は、何か？

それは、なぜか？その改善策は？

＜内容＞【ライブ絵本】では、孤独と愛情の両面を現実体験している様な感覚で表現し、ピアノと弦楽の生演奏で感性に訴える立体的で臨場感のある印象を届けることが出来た。また、代々木高等学院の学生達にナレーターや登壇という気持ちの具現化と大衆の面前に出る勇気を経験して頂くことも出来た。【青年達の思い】では、辛くて孤独な心理状態において様々な問題を抱えてもなお生きようとする思いや、それを乗り越えようとする力を持っていることを伝え、来場者の方々にも現実にある問題だということを訴えることが出来た。【松居和氏の講演】では、夫婦、親同士、親と先生、地域全体が親しくなることの意味と、言葉の未熟な乳幼児と向き合い育てることにより、大人になっても相手を考え想像する力が育まれ、それが、相手を許容し真剣に向き合うことの第一歩であり、ひいてはいじめが止まる方法だということに気付いて頂くことが出来た。その裏付けとしては、いじめ経験者との10回を超える打合せを繰り返したことが大きく、いじめ経験者の思いと「5・7・5」の提言内容が一致し得ていたと確信する。(8月例会アンケート集計参照)

＜運営面＞例会全体を一冊の絵本と考えた設営ではあったが、ライブ絵本と講師講演間の流れを区切ってしまった感じがあった。また、例会中にスマートフォンをいじる姿が多く見られたことから、もっと内容に引き込めるよう、全体の流れと更なる内容の魅力づくりを検証することも必要と考える。

＜動員＞動員がターゲットの全体的に弱かった。例会内容やライブ絵本に注力するあまり、メンバー間の告知共有、大学等への告知力の弱さによる大学生の動員確保に失敗した。夏休みを想定し早い段階から告知を進めることが必要であった。また、ライブ絵本は小学生親子以上、講師講演は大学生以上の年齢が相応であることから、例会はメンバー等と大学生・教育行政関係者とした方が適切だったと考える。ターゲットは万遍なく参加して頂けたが、優先順位を付けて確実に発信媒体数を伸ばす必要があった。

Objectives, Planning, Finance and Execution

目的、計画、財務、実施

What were the objectives of this program?

このプログラムの目的は？

大人同士（横の人間関係）や親と子（縦の人間関係）が、相手を許容し真剣に向き合えるようになること。

How does this program align to the JCI Plan of Action?

この事業は、どのように JCI の活動計画と合っていますか？

次代を担う人財確保という教育の観点から計画に合致している。

Was the budget an effective guide for the financial management of the project?

予算は事業の財務管理の為に効果的なガイドになりましたか？

予算の範囲内で適正に執行することが出来た。

How does this project advance the JCI Mission and Vision?

どうやってこの事業は JCI のミッションとヴィジョンを推進しましたか？

現在日本の核家族化や地域コミュニティの希薄化、IT 革命におけるアナログ対話の希薄化からなる人間関係の悪い影響を打開するべく、ライブ絵本といじめ経験者の実体験団、松居和氏の講演等を通して相手の立場を想像できるような心の変革をもたらすことができた。

また、世界とのいじめ問題比較を通して、より一層の実践意識を高めることが出来た。そして、ライブ絵本は現在世界のいじめに対応・発信できるツールなるよう継続事業として製作推進している。

※画像 4 つ必要

**Membership Participation 会員の参加率**

By number, how many members were involved in this program?

事業のスタッフは何人？

53人

By percentage, how many members of the Local Organization were involved in this program?

LOM メンバーの参加率は？

241 / 540 ≒ 45%

Describe the main roles of the participating members in this program

このプログラムで参加しているメンバーの主要な役割を簡潔に記述してください

現在日本のますます悪質かつ増加するいじめ問題を身近にある現実の話と捉え、いじめの原因となる最大の問題を理解し解消に向けて発信・運動・実践媒体となること。

※画像4つ必要

ページ5

Skills Developed 習得された技術・能力

What skills were developed in this program?

どんな技術・能力が、このプログラムで習得されましたか？

相手の心を見逃さない能力。

相手と真剣に向き合うことから逃げない能力。

相手に感動を与える能力

Describe the actual community impact produced by this project

このプロジェクトによって発生される実際のコミュニティへの影響を記述してください

日本の教育・福祉サービスが見直され、たくさんの愛情（三つ子の魂）を受けた子供達は信頼という活動範囲の中で走り回ることができ、子供同士も悪質ないじめを起さなくなる。

※画像4つ必要

## Impact on Participants 参加者への影響

What was the intended impact on the participants?

参加者への意図された影響は、何でしたか？

まず、いじめの経験がない人でもいじめ問題に対する意識をデジタル絵本と実体験談から持つことができ、そこから現代の子供達の心の「光と影」を知り、そしていじめ問題解消には「大人同士が繋がり、その繋がりを見た子供達が仲良くなり、その子供達の仲良い姿を見て大人達が学ぶ」という相互の人間関係の紡ぎ合いが、本来あるべきコミュニティであり、いじめを止める最も効果的な社会変革手段であることを知って頂き、周りに伝播して頂くこと。

Describe the actual impact on the participants.

参加者への実際の影響を記述してください。

アンケートからも9割以上の参加者がいじめ問題とその原因を理解し受け止めて頂けた。中には閉会時に涙をながす参加者も複数人いた。

※画像4つ必要

## Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project?

このプロジェクトの期待される長期の影響は、何ですか？

ライブ絵本、実体験談、松居和氏の講演、社会標語の地域への浸透等を通して、参加者がいじめ問題とその原因を伝播し、それによって日本中の多くの子供達が自己肯定感を感じ、また日本中の大人達が自分の子供時代と向き合うことで、現代の子供達とも向き合える様になり、今後いじめによる自殺が止まる。

What changes would you make to improve the results of this project?

このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか？

今回の例会で、1箇所1回の事業では一部の人達にしか体感してもらえないことを改めて実感した。そこで、ライブ絵本映像をメディアやDVDで教育現場や児童福祉現場、その他ご家庭等に広く配信し、視聴者の感想を抽出しながらより完成度を高めて行くと同時に、HP等より随時ライブ活動の依頼を受けられる体制を整え、地域活動の一環として講演内容の紹介とともにライブ活動を行い体感実績を増やす。そして、松居和氏と代々木高等学院卒業生の講演内容も同時に広く配信し、いじめを止める為には、大人同士や親と子が相手を許容し真剣に向き合うことが一番大切だと言うことを広げて行き、ライブ活動の対象によっては松居和氏の講演依頼も行う。また、いじめを受けて心に深い傷を負っている方達とともに検証し例会で発表したいじめ標語【見ないふり・そんな大人も・いじめっこ】をSNS等で広く配信し、同時に東京都へ社会標語として提言し続ける。

※画像4つ必要

①オリジナル主題歌



②ライブ絵本



③松居和氏講演



④青年達の思い

